実施	平成28年度

# 事務事業事後評価表

《基本情報》

	III 4 = 4	- Alle		所管課 【2】	高齢介護課			
事務事業の名称 [1]	横島町花つくり推進事 	·莱 		評価者(担当者)	寺本 紗杜里			
	基本目標(章)	⑤生き生きと暮らせる福祉の	うまちづくり	J		重点		
総合計画での位置付け	主要施策(節)	(3)社会福祉の充実				施策 [4]		
松口計画 Cの位直的()	施策区分	(3)高齢者支援の充実				□該当		
[3]	(市民意識調査結果)	☐【A】重点改善領域 ✓【B	】重点維持	領域 【C】観察領	頁域 【D】維	持領域		
	□ 市長公約 □	新市建設計画【	年度	予定 : 金額	Į	千円】		
実施の根拠 (複数回答可)	☑ 法令、県·市条例等	等【 玉名市横島園芸館「花つ	びくり生き生	Eきハウス」条例	1			
	☑ その他の計画【	玉名市横島町花つくり会会員	ĮI]	1	□ 該当7	なし		
<b>声</b>	✓ ソフト事業	□ 義務的事業 □ 建	設•整備事	事業 🗸 施設	の維持管理事業	ŧ		
事業区分 【6】	□ 内部管理事務	□計画等の策定事務						
会計区分 [7]	☑ 一般会計 □	特別·企業会計【		】款	3 項 1 目 3	細目 8		
《事務事業の目的》	<b>»</b>							
事務事業の実施背景(ど								
のような問題又はニーズ		ヽための介護予防の場及び <u>エ</u>	至いの交流	この場を提供する必	要があったため	<b>5</b> 。		
があるのか) [8]								
対象(誰、何に対して)	ハウスを使用する者							
対象(証、何に対して) [9]								
意図(どのような状態に								
したいのか)	ハウスを使用する者が、要介護状態にならないよう当該ハウスを介護予防の交流の場として提供する。							
[10]								
《事務事業の概要》	<b>»</b>							
事業期間	□単年度のみ	☑ 単年度繰返し		□ 期間限定複	数年度			
[11]	【 年度】	【 H17 年度から】		<b>【</b> 年度	~ 年度	まで】		
事業主体 [12]	□国 □県	☑ 市 □ 民	間	□その他【		]		
実施方法 [13]	☑ 直営 □ 全部	部委託 一一部委託	☑ 補助		の他【	]		
					構成する細事業	1.01		
	  ①市から補助金を交付	付し、花いっぱい運動の事業	を诵し		つくり会活動補助			
   事務事業の具体的内容	て、健康づくりを行う。			→ ② 横島園芸	館施設維持管	理事業		
ナルテベッスでもいって	【②施設を安全に使用 <sup>・</sup> 【理を行う。	するため、修繕や補修等の維	Ē持管 ┃ '	3				
[14]	生で行り。			4				
				(5)				
《事務事業実施に仮	ダスコフトツ							
<u> </u>	<b>ルシーハバ</b>							

					H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画
	車	国庫支出金	ģ	%					
	事 業 費	県支出金	ģ	%					
		起債	ģ	%					
<b>∔</b> π.	Ť	受益者負担							
投 入	円	その他							
⊐	)	一般財源			922	721	867	2,472	
スト		【16】 小 計			922	721	867	2,472	0
		[再掲]臨時·非常勤職員人件	費(千F	円)	0	0	0	0	
	職人	職員人工数			0.07	0.10	0.06	0.06	
	員件	職員の年間平均給与額	〔千円	(F	5,424	5,761	5,761	5,761	
	の費	【17】 小 計			380	576	346	346	
		合 計			1,302	1,297	1,213	2,818	

## 《事務事業の手段と活動指標》[18]

事	務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
1	横島町花つくり会活動補 助金交付事業	花つくり会活動に対して補助 金を交付する。	活動日数	日	330	330	192	200
	横島園芸館施設維持管 理事業	施設の修繕等を行う。	修繕件数	件	2	0	1	1
3								
4								
(5)								

# **《事務事業の成果≫**[19]

ľ	成果指標(意図の数値化)		成果指標(意図の数値化) 計算方法又は説明		H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
					H25実績	H26実績	H27実績	
	1	ー 花づくり会活動参加者数	花づくり会会員数	ı	18	18	18	_
	'	11. フトリ云 冶到参加 自 奴	1に フトリ 云云貝奴 ス	16	19	19		
I	2							
1	2							/

《事務事業の評価》

<u> </u>	《手務争耒の評価》									
	評価項目	評価の視点		評価	評価の説明					
妥	実施主体の妥当性	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。		問題あり 問題なし						
当 性		税金を使って達成する目的か。また、市民ニー		問題あり	介護予防の場及び互いの交流の場としての拠点がなくなることで、介護予防に					
〈判定〉 A	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる 等の影響があるか。		影響あり	支障をきたすため。					
有効	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	7	達成 未達成						
性	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。		余地あり 余地なし						
〈判定〉 A	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	7	十分 不十分						
41	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。		余地あり 余地なし						
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ 以上検討の余地はないか。		余地あり 余地なし						
,_	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプ ロセスはないか。		余地あり 余地なし						
〈判定〉 A	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。		余地あり 余地なし						
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地は ないか。また、対象、負担額等は適切か。		余地あり 余地なし						

#### 《今後の方向性と改善》

	7 P 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	今後の方向性 【31】	拡充して継続
		市が補助金を交付していた団体が、平成28年3月で解散となったため活動休止の状態である。今後の事業のあり方を検討していく。
昨	年からの見直し・改善状況 【32】	成果向上のため他団体や会員外との交流を検討したが実施まで至らなかった。

## ■評価責任者記入欄■

	平成27年度で横島花つくり会が解散したため、後継団体を探している。ハウスにつ	評価責任者
評価責任者(課長)の所見	いても利用者募集を行う予定。ただし、これらが見つからない場合は、廃止等を行わ	蟹江勇二
[33]	ざるを得ない。	